

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。

プラネタリウム入場時刻【9・10月】※9/18の1回目、9/25の4回目は「キッズプラネタリウム」を投影します。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
9月	平日 9:10 団体優先 ※番組は団体の希望による	10:25 団体優先 (ぎんがと夢の宇宙大冒険)	11:40 団体優先 (うさぎ月夜のふしぎ旅)	13:00 おぼけのマール	14:15 ドラえもん	15:30 コスミック コリジョンズ
	土・日・祝 9:40 おぼけのマール	10:50 ドラえもん	12:00 うさぎ月夜のふしぎ旅	13:15 ほしをつかまえたおうじ	14:30 ドラえもん	15:45 全編生解説プラネ
10月	平日 10:15 団体優先 ※番組は団体の希望による	11:30 団体優先 (うさぎ月夜のふしぎ旅)	12:45 団体優先 (おぼけのマール)	14:00 ドラえもん	15:15 全編生解説プラネ	—
	土・日・祝 10:15 おぼけのマール	11:30 ドラえもん	12:45 ぎんがと夢の宇宙大冒険	14:00 うさぎ月夜のふしぎ旅	15:15 ドラえもん	—

プラネタリウム番組

<p>おぼけのマールとゆめのとびら</p> <p>当館オリジナル番組</p> <p>【おすすめ】 ちいさなお子さまと保護者</p> <p>30分番組(アニメーションと星のおはなし)</p> <p>「おぼけのマール」がプラネタリウムにやってきました!</p>	<p>ほしをつかまえたおうじ</p> <p>当館オリジナル番組</p> <p>【おすすめ】 ちいさなお子さまと保護者</p> <p>30分番組(アニメーションと星のおはなし)</p> <p>おうじはほしをつかまえて、なにをおねがいはするのでしょうか。</p>	<p>うさぎ月夜のふしぎ旅</p> <p>当館オリジナル番組</p> <p>【おすすめ】 小学校低学年以上</p> <p>50分番組(番組15分・解説35分)</p> <p>月にはうさぎが住んでいる? 一夜のふしぎな旅が始まります。</p>	<p>ぎんがと夢の宇宙大冒険</p> <p>当館オリジナル番組</p> <p>【おすすめ】 小学校高学年以上</p> <p>50分番組(番組15分・解説35分)</p> <p>銀河系を見てみたい! 宇宙を飛び回る大冒険にかけよう!</p>	<p>プラネタリウムドラえもん 宇宙の模型</p> <p>当館オリジナル番組</p> <p>【おすすめ】 小学生以上</p> <p>50分番組(番組30分・解説20分)</p> <p>ドラえもん、のび太、しずちゃん、ジャイアス、スネ夫と一緒にみんなで宇宙を見に行こう!</p>
<p>コスミック コリジョンズ</p> <p>50分番組(番組25分・解説25分)</p> <p>【おすすめ】 小学校高学年以上</p> <p>多くの衝突がもたらした宇宙誕生から138億年のドラマです。</p>	<p>全編生解説アラネ (テーマ:月)</p> <p>50分番組(すべて生解説)</p> <p>【おすすめ】 小学生以上</p> <p>当日の星空と9~10月のテーマ「月」をたっぷりお届け。星空解説をたっぷり聞きたい方におすすめです。</p>			

休館日 9/1・8・16・22・24・29・30、10/6・14・20・27・28 観覧時間 5月~9月 9:00~17:00
10月~4月 9:30~16:30 (入館は閉館の30分前まで)

	大人	高・大学生*1	手帳をお持ちの方*2	中学生以下
展示室	800円	400円	570円	無料
プラネタリウム	550円	250円	400円	※観覧券が必要
セット観覧券	1,100円	550円	970円	※必要

当日券のほか、オンライン予約をご利用いただけます。
*1 当日券のみ、生徒手帳・学生証等をご提示ください。 *2 当日券のみ、障害者手帳およびアプリ「マイID」のご提示、もしくは65歳以上の方。
*3 その他、回数券、年間パスポート等あり。詳しくはホームページをご確認ください。

— 科学の今と未来をつなぐ —

札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center

(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

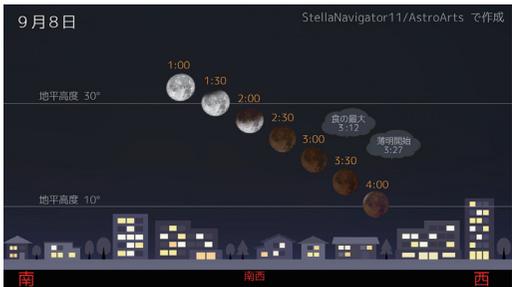
〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
[TEL]011-892-5001 [FAX]011-894-5445 [ホームページ]https://www.ssc.slip.or.jp



旬の話題

皆既月食

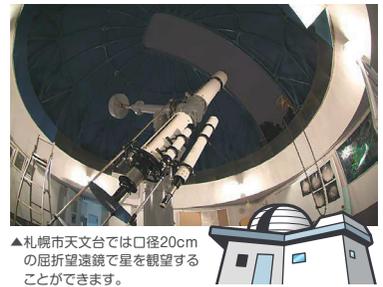
9月8日の未明に皆既月食が起きます。「月食」とは、太陽、地球、月がほぼ一直線に並び、月が地球の影に入り込むことで、満月の日に月が欠けていくように見える現象です。中でも、完全に地球の影に入り込むことを「皆既月食」といいます。札幌では8日の1:30頃から月食が始まり、2:30には皆既食となります。月食が終わる前に空は明るくなります。青空の中、部分的に欠けた月が見えそうです。



観望会のご案内

札幌市天文台

【住所】中島公園内(コンサートホールKitaraと豊平館の間)
【休台日】9/1・8・16・22・24・29、10/14・20・27
【お問い合わせ】☎011-511-9624(札幌市天文台)



★昼間公開

日程 火曜日 10:00~12:00
水曜日~日曜日 ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 ※月曜日は休台です。(月曜日が祝日の場合は開台)

観望対象 太陽、昼間に見える星

★夜間公開

9月の日程 ①9月5日(金)~9月7日(日)
②9月19日(金)~9月21日(日)
20:00~22:00

10月の日程 ①10月4日(土)、10月5日(日)
②10月6日(月)
③10月17日(金)~10月19日(日)
19:00~21:00

観望対象 ①月、夏から秋の星座
②土星、夏から秋の星座

○直接札幌市天文台へお越しください。混雑時は順番に中へご案内いたしますので、天文台の外でお待たいただく場合があります。
○雨天・曇天時は観望は行いませんが、天文台を公開し天文に関する質問対応や解説を行います。荒天時には質問対応等も中止になる場合があります。

2025年9・10月号 Vol.118

札幌市青少年科学館天文情報リーフレット

星空散歩

H O S H I Z O R A S A M P O

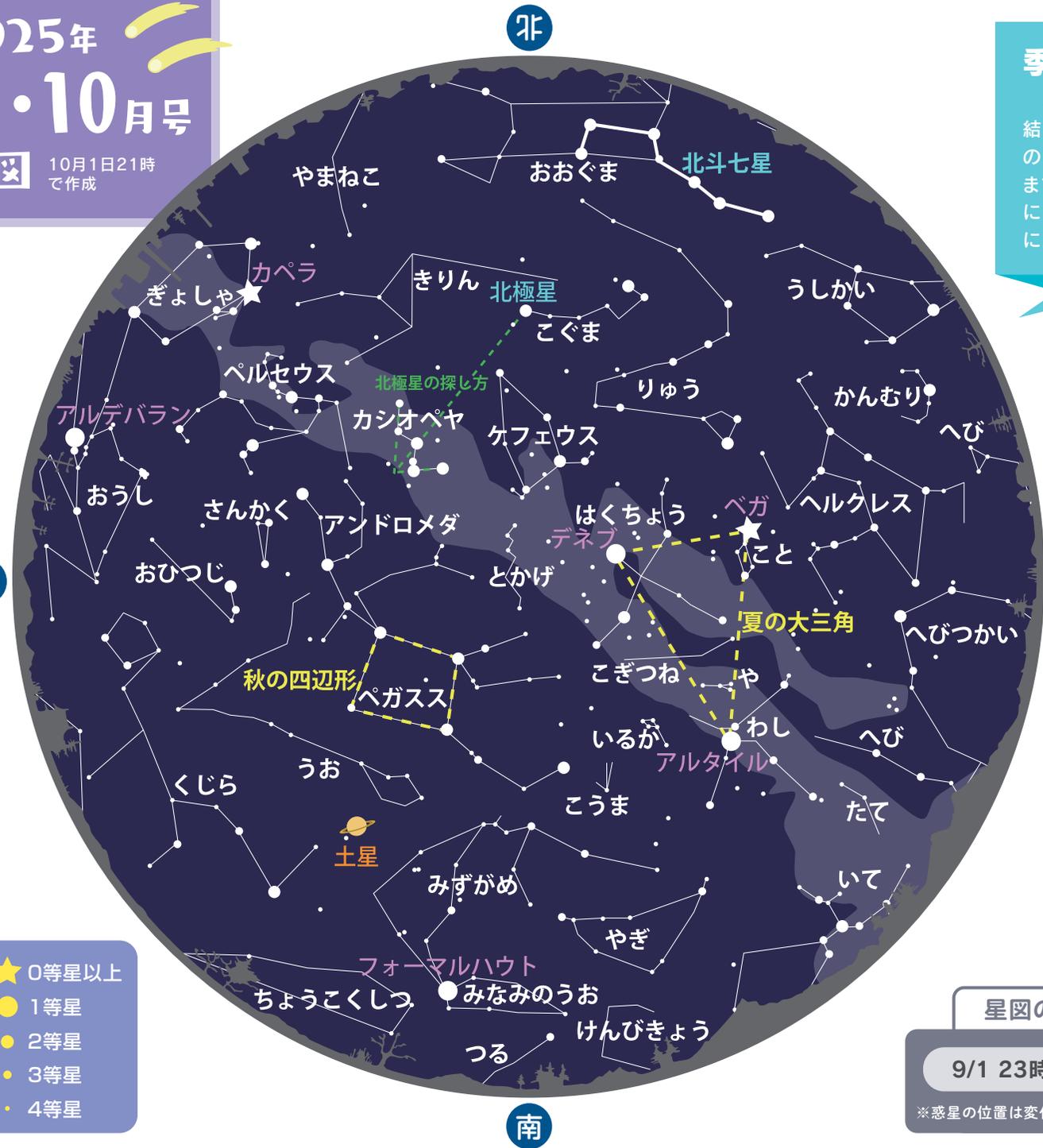
今回の表紙写真は...カラフルタウン

さそり座のアンタレス付近にはカラフルな美しい星雲が多くあり、「カラフルタウン」と呼ばれます。今回の撮影地はオーストラリアです。日本よりもさそり座が空高くに昇るため、大気の影響が少なく、星雲等の観測にも適しています。

アンケートのお願い

よりよい誌面を作るため、みなさんの声を聞かせください。

撮影者:札幌市天文台 林美輝 撮影日:2025年5月29日 21:30~22:30 撮影地:オーストラリア ノーサンテリトリー州
機材等:EOS6D(天体改造)、SIGMA105mmF1.4、ケンコースカイメモ赤道儀



季節の星のたどり方

秋の星探しの目印となるのは「秋の四辺形」です。4つの星を結んで形の整った四角をたどりましょう。秋の四辺形の西(右)の辺をのぼすと、空低くにフォーマルハウトという星が見つかります。秋に見ごろの星の中では唯一の1等星ですが、まだ西の空には「夏の三大角」も見えています。今年は「秋の四辺形」の近くに土星も見つけることができます。

星図の使い方



- ①星図は空にかかげて使います。
- ②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

9/1 23時ごろ

10/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、10/1の位置を示しています。

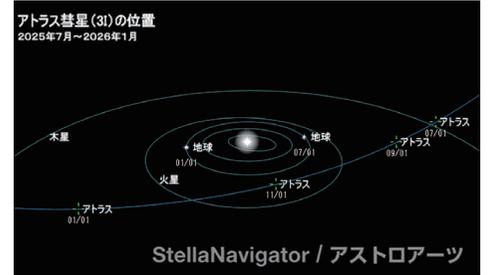
月のかたち

- 満月 9/8、10/7
- 下弦 9/14、10/14
- 新月 9/22、10/21
- 上弦 9/30、10/30

旬の話題

アトラス彗星(3I/ATLAS)

2025年7月、恒星間天体ATLAS彗星が発見されました。この天体は、太陽系外から飛来したとみられ、現在、猛スピードで太陽系内を通過中です。10月末に太陽に最接近した後、再び太陽系外へ出ていくと予測されています。2017年に発見された「オウムアムア」、2019年のボリソフ彗星に次いで史上3例目になります。恒星間天体は太陽系外からの物質を地球に持ってやってくる『異世界からの訪問者』なのです。



星座のおはなし

ペガサス座のおはなし

秋の星座である「ペガサス座」はギリシア神話に登場します。星座にもなっている勇者ペルセウスが怪物メデューサを退治した際に、メデューサの血が付いた岩から生まれた天馬と言われています。ペルセウスがペガサスに乗って帰る途中、生贄にされようとしていたエチオピアの王女アンドロメダを救い、結婚して幸せになったという話へと続きます。



みつけかた

秋の空で星を探すときの目印となる「秋の四辺形」は南から東にかけて、空高くで見つけることができます。「秋の四辺形」はペガサスの胴体部分にあたり、2等星が3つ、3等星が1つと比較的明るい星が並んでいるため、街中でも簡単に見つけることができます。

●9月…21時ごろ 南東の空 ●10月…21時ごろ 南の空